



↑沖縄別院降誕会。本堂の大型スクリーンで
慶讃法要御満座を生中継し、皆で参った

5月21日(日) 午前10時から沖
縄別院本堂にて「宗祖降誕会」を
修行しました。降誕会は浄土真宗
の宗祖親鸞聖人の誕生日(5月21
日)をご縁とした法要です。

3月29日～5月21日、京都の本
山(西本願寺)では「親鸞聖人御
誕生850年・立教開宗800年
慶讃法要」がお勤まりになり、こ

宗祖降誕会

親鸞聖人
ご誕生850年を
お祝いする

沖縄別院降誕会



浄土真宗本願寺派
発行 本願寺沖縄別院 (浦添本願寺)
発行人 中 岡 順 忍
〒901-2132
沖縄県浦添市伊祖5-10-1
電話 (098) 877-3276
ファックス (098) 877-4242
mail ameku2182@yahoo.co.jp

の御満座(最終日)と別院降誕会
が同日になったため、別院でも慶
讃法要御満座の様子を生中継で放
映しました。

「参拝したくても京都は遠く、年
齢を考慮すると参れない」という
ご門徒の方もおられます。オンラ
インでも、沖縄の地で慶讃法要御
満座に参拝できたことは大変有
意義でありがたいご縁であったと、
参拝者の方々は喜ばれていました。

久米島布教所降誕会

5月14日(日) 久米島布教所本
堂にて午後7時から「宗祖降誕会」
をお勤めしました。

中岡順忍輪番は「私たち人間に
できることは限られており、何で
もできるわけではありません。ま
た、一人で生きているのではなく、
とても多くの助け、ご縁をいただ
いて生きています。お釈迦さまは
様々な原因があつて結果があるこ

久米島布教所での降誕会。
内陣はいつにもまして華や
かに荘厳された。ご法話は
親しみやすい雰囲気が進む



花まつり

お釈迦さまのお誕生を祝う



4月8日は仏教を開かれたお釈
迦さま(ゴータマ・シッタールタ)
のお誕生日とされています。お釈
迦さまのお誕生をお祝いするとと
もに、その教えを聴聞する法要と
して、全国の寺院では「花まつり
(灌仏会)」がお勤めされます。

沖縄別院では、4月9日(日)
午前10時から本堂にてお勤めしま
した。



このお話に基づいて、別院では
周囲を花で装飾した花御堂にお釈
迦さまのお
生まれに
なった際
の像を安
置し、参
拝の方々
に甘茶を
かけてい
ただ

お釈迦さまは今から約2500
年前のネパール、ルンビニーの地
でお生まれになりました。
お釈迦さまの母マヤー
夫人が里帰りの途中、ル
ンビニーの花園で休んで
いた際に、脇の下からお
生まれになり、すぐに七
歩進んで「天上天下唯我独尊」と
言われたそうです。その際に天か
ら龍(天女)が現れて甘い水が注
がれ、それを産湯にしたと伝えら
れています。



東京教区僧侶有志の皆さん

きました。花御堂は今年も別院門
徒の大丸克子さんに飾っていただ
きました。
法要後、花御堂は納骨堂内に設
置し、お参りの方に甘茶をかけて
もらいました。この日は清明祭と

ハッピー!!

沖縄へようこそ

4月19日(水)に東京教区僧侶
有志の皆さんが、5月13日(土)
にはハワイ開教区慈光園本願寺の



皆さんが、沖縄別院に参拝
されました。コロナ禍でし
ばらく団体参拝がありませ
んでしたが、今春から少しずつお
参りいただけるようになりました。
沖縄別院は今後も、皆さんのご参
拝をお待ちしています。



ハワイ開教区慈光園本願寺の皆さん

もかきながら多くのお参りがあり、
皆さん花まつりを喜ばれました。

親鸞聖人御誕生850年
立教開宗800年

慶讃法要

沖縄から
4グループが
団体参拝

京都の本山(西本願寺)において、3月29日(水)から5月21日(日)まで、5期30日間にわたり「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」が修行されました。

浄土真宗のみ教を説き示してくださった親鸞聖人のご誕生をお祝いし、立教開宗に感謝する法要に、沖縄別院・沖縄県宗務事務所から、①沖縄別院1班 4月2～4日、②沖縄特区仏教壮年会連盟 4月14～16日、③沖縄別院2班 4月26～28日、④沖縄特区仏教婦人会連盟 5月10～12日、以上4グループが参拝されました。

③④に参加された沖縄別院総代・石川八代子さんに団体参拝についてご報告いただきます。

報告

この度、4月26～28日、5月10～12日とご本山へお参りするご縁をいただきました。

4月26～28日の期間では、津村別院、山科別院、日野誕生院、京都国立博物館、龍谷ミュージアムをそれぞれ参拝・拝観させてもら

いました。特に京都国立博物館での「親鸞聖人生誕850年特別展 親鸞―生涯と名宝―」では、親鸞聖人筆の『観無量寿経註』を間近にゆつくり拝見し、新たな感慨に浸りました。

また、中岡順忍輪番のご自坊(滋賀教区野洲組西勝寺)に参拝し、ご輪番のご家族、ご門徒の皆さまの温かいおもてなしもいただきました。

続いて、5月10～12日は、慶讃法要と併催の「第17回世界仏教婦人会大会」に参加させていただきました。海外からの参加者も多く、

各地の仏教婦人会々員の皆さまと交流を深めさせていただきました。それぞれ、慶讃法要では、音響・照明・映像などを駆使し卓越した演出効果があり、ご法話の際もとても美しく輝いていました。やがて雅楽の音色に誘われて「新制御本典作法」が御影堂内に響き渡りました。

私は中央仏教学院通信教育の「集い学習会」でみんなと『御本典作法』を練習しており、念仏者の一員である喜びをかみしめながら、ともにお勤めました。「念仏に生かされて、支えられている私がいる。何も心配はいらない、念仏者は無碍の一道なり」という思いを再確認させていただきました。

私にとっては4年ぶりとなるお晨朝にも参拝させていただき、この度の本山参拝は、格別なものになりました。

(石川八代子)



① 本山、御影堂の親鸞聖人像とともに

① 別院1班 慶讃法要に参拝。壮大な御影堂にて



① 津村別院に参拝

② 特区仏社は電車を乗り継いで移動

② 大会で旗手を務める永山盛実理事長

② 特区仏社 全国仏社大会に参加



③ 津村別院内の北御堂ミュージアムを見学

③ 山科別院に参拝

③ 別院2班 中岡輪番のご自坊(西勝寺)に参拝



④ 京都嵐山にて

④ 世界仏婦大会に参加。京都国際会館にて

④ 特区仏婦 慶讃法要に参拝